

# 山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620  
Yamanashi Chuo Rotary Club  
2013-2014

会長	田中 雅承	副会長	原田 哲
幹事	樋貝 浩久	副幹事	田中 雅貴
会計	田中 直行	会報	原田 哲

事務所  
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2  
(山梨ビジネスパーク (株)カルク内)  
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>  
FAX 055-273-8010 E-mail [rotary@yamachuo-rc.net](mailto:rotary@yamachuo-rc.net)

ロータリーを實踐し



みんなに豊かな人生を

2013～2014 RI会長 ロンD.バートン  
第2620地区ガバナー 志田 洪顯  
例会日・毎週金曜日 12:30～13:30  
例会場・(株)カルク (055-273-5344)

## Weekly Report

2014年 6月 27日 第1633回例会

### 本日のプログラム

#### 役員退任挨拶

(田中年度最終例会)

#### 会長挨拶

##### 「日本人サポーターに感謝」

会長 田中 雅承

皆さん、I・M例会に出席をご苦労様でした。話をしていたら食べものが何にも無くなっていった。美味しい食べものは良く分かっている様で、まごまごしていた私が食べ損なった様で残念でした。

さて、毎日メディアを賑わしています、2014年サッカーワールドカップブラジル大会の熾烈な戦いが繰り広げられています。

ワールドカップ1次リーグC組の初戦、日本とコートジボアール戦を日曜日の午前と言う事も有ってテレビ観戦で応援をしました。

ブラジルの気候が私は気に成っていたのです。ジャングルでサッカーをやる様なもので湿度が高く、おまけに激しい降雨。何処のチームも同じ条件だと言えればそれまでですが、大変な体力を消耗する中で思考力と忍耐力が求められるスポーツの一つである事をつくづく知りました。

前半、本田のゴールで素晴らしいチームプレーを見せて頂きましたが、後半に逆転され残念

ながら1敗を喫した訳ですが、参加している各国のチームも強豪ばかりで何処が勝っても負けても素晴らしい試合ばかりでサッカー熱は高まるばかりです。世界の青少年がサッカーに夢を持って成長していく事と思います。

皆さんもご存じの事と思いますがサッカーにはサポーターと称する応援者が居ます。サポーターが一体となって応援を繰り広げる観客席が揺れるほどの応援もエネルギーで凄いです。

このブラジル大会に於いて日本とコートジボアール戦で試合終了の翌日に日本のサポーターが会場の清掃をした事がネットやテレビ・新聞で知らされ何か気分が明るくなり「日本」は素晴らしいと思いました。

「おもてなし」をブラジル大会でも発揮した事と日本人のマナーを称え世界のメディアが取り上げニュースとした事は別の意味で3点を勝ち取った思いです。

ブラジル大会は始まったばかりです。今まで以上に応援をしたいと思います。4年に1度のワールドカップ大会はサッカー選手の夢であり続けて行く事を期待しながら、今年も始まる「峡中ジュニアサッカーフェスティバル」の青少年サッカーチームの子ども達の笑顔に会えるのが楽しみです。

いずれこの子達もサッカーに大きな夢や希

望を胸に抱いて羽ばたく事でしょう。

## ☆ロータリーエッセイ☆

### 幹事報告

幹事 樋貝 浩久

1. 前回の「山梨第3分区インターシティーミーティング」例会、皆さんご苦勞様でした。
2. 原田年度の「ふるさとを描く子ども絵画展」の作業準備日程が出来ましたので配布を致します。
3. 第2620地区志田洪顯ガバナーより国際ロータリー第2620地区2013年～2014年度ガバナーノミニー・デジグネートが決定致しました。  
「決定通知と経歴書」が届いておりますので書面を回覧致します。
4. ロータリー米山記念奨学会より「ハイライトよねやまNo.171」が配信されて来ておりますので再度回覧を致します。
5. 例会変更のお知らせ  
なし

### 「言ってくれなきゃ、わからない」(1)

三浦 暁子先生

私には息子が一人いる。もう三十歳になるが、大学院で勉強していて、就職もせず(いや、できずか)、いまだに学生である。夫の太郎も三十歳になるまで学生をしており、ようやく就職できたくちなので、そんなものかなと思っているが、息子にしたら、不安だろう。一生懸命勉強しても、就職のあてはなく、論文がスイスイ書けるはずもない。好きな人ができても、プロポーズするのもままならないに違いない。夫は息子を「無職系男子」などと呼んで、からかっているが、自分で選んだ道とはいえ、大変だろうと思う。

その証拠に、息子は、ときどき、暗い顔でため息をつく。おそらくは将来を思い憂鬱になっているのだろうが、本人が教えてくれるわけではないからよくわからない。男の子は母親に大事なことをちっとも話してはくれないものだ。

そもそも、昔から私は息子のことがよくわからない母親だった。

あれはそう、息子が小学生の低学年のころだ。クリスマスに、母子でシンガポール行きの飛行機に乗ったことがある。小学校の終業式を終えてから出発したのだ。夫と夫の両親は先に行って、私たちを待っていた。怖がりな私は、二人きりでは心細いなと緊張しながら、びくびくしながら飛行機に乗っていた。

機内食を食べ終わったころ、スチュワーデスが息子呼びにきた。子どもの乗客をコックピットに入れてくれるのだという。当時はそういう洒落たクリスマスプレゼントがあったのだ。

(つづく)

### 前回の例会記録

#### 第1631回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	9名	2名	81.8%	3名	100%

届出欠席者 原田 哲君 田中 雅貴君

届出失念者 なし

出席免除者 なし

メイクアップ 遠藤 一郎君 田中 直行君  
竹野 満君

ビジター 米山記念奨学生 高坤様

備考 なし

ニコニコ BOX

● 久しぶりの会場です。

樋貝 浩久 会員

次回のプログラム 7月4日(金)

新役員・理事就任挨拶